

ホームカミングデー 2年ぶりに開催

オンラインで母校に思いはせる

あいさつする桃野校友会会長



新型コロナウイルス感染症の影響で昨年は中止された「ホームカミングデー」が11月3日、2年ぶりに開かれた。感染症拡大を防ぐとともに、多くの卒業生に自宅などから気軽に参加してもらえよう、今年は初めてオンラインで開催。専修大学の過去・現在・未来を感じられるさまざまなコンテンツで校友を迎えた。

開会式で、松木健一理事長が開催に尽力した関係者に感謝の意を伝えた。校友会の桃野直樹



「祖徠豆腐」を演じた桂小文治さん

大学史展示 専大スポーツの軌跡

貴重な写真や資料をオンラインで公開



図書館学生ボランティア Compassによるビブリオバトル

6人の在学生在がお薦め本を持ち寄り、その魅力を熱弁



SENDAI-Kaffeeで作陶展

益子焼作家 藤本 左近さん(平14経営)



作陶展を開いた藤本さん

神田キャンパス10号館1階のSENDAI-Kaffeeで、本学卒業生の益子焼作家・藤本左近さん(平14経営)の作陶展が11月6日まで開催された。森や草花などの自然をモチーフにした皿や鉢、カップなど約200点が展示販売された。 SENDAI-Kaffeeでコーヒーカップとして使われている藤本さんの作品は、深い青色や灰色が印象的で、静謐のなかに温かみを感じさせる。藤本さんは「自分自身が心を打たれた自然の風景をデザインしている。コロナ禍で作品を身近に見てもらえる機会が減っているが、母校で味わい深いコーヒーと都心の緑とともに、作品を鑑賞してもらえうれい」と話していた。

特別座談会「SDGs 私たちにできること」



2-1. 【参考】先輩の成果・解決策①(1/2)

佐々木学長(右)と教員がSDGs達成に向けた大学やゼミなどの取り組みを紹介した。ゼミ生の活動を報告する遠山教授

特別座談会「SDGs 私たちにできること」には、佐々木重人学長、経済学部の遠山浩教授、商学部の渡辺達朗教授、神原理教授、堀雅美兼任講師、ネットワーク情報学部の杉田このみ講師が参加した。川崎市の中小企業におけるSDGs取り組み調査、フェアトレード商品のPR、自然体験コンテンツの作成など事例を紹介し、学生たちの成長の様子を語った。佐々木学長は「本学の教員や学生にSDGsの考え方が根付いていると感じる。現在は大学を挙げてカーボンニュートラルの推進に取り組んでいる。今後は学外、海外との連携も見据えつつSDGs達成につながる活動を進めたい」と結んだ。

神保町黒門ホール寄席では、本学卒業の落語家・桂小文治さん(昭53商)、たちばな家半志楼さん(昭48経済)が話芸を披露。軽妙洒落な笑いで癒やしのひと時を届けた。その他にも、留学OB・OG座談会や校友会座談会、図書館学生ボランティアCompassによるビブリオバトルなど盛りだくさんの内容だった。各イベントの様子はホームカミングデー特設サイトで、12月31日まで視聴することができる。

留学OB・OG座談会

世界で活躍する卒業生が留学経験を語った

神田・生田両図書館で行われる秋の企画展「Beyond Borders」が10月22日から始まった。世界各地で「境界を生きる人々を記録し、分断を超える想像力を鍛



渋谷氏(右)と山田教授によるキャラリートーク



多くの学生らが来場した

- < 展示期間 >
- 神田10号館Knowledge Base 10月22日(金)～11月12日(金)
- 生田9号館図書館本館 11月19日(金)～12月10日(金)
- オンライン展示 10月22日(金)～12月25日(土)



特設サイトはこちらから ※12月31日まで

図書館秋の企画展「Beyond Borders」

写真家 渋谷敦志氏の作品展示

著作や関連資料も紹介

「写真を読み解くために必要な知識、社会的関心、想像力を広げるのに役立つ」と語る。写真家の渋谷敦志氏は、自身の作品や関連資料を紹介し、その魅力を熱弁した。渋谷氏は「写真を通じて、社会の隅々までを捉え、人々の生活や感情を伝えることが、写真家の使命である」と話した。また、自身の著作や関連資料も紹介し、読者の理解を深めたいと語った。

「写真を読み解くために必要な知識、社会的関心、想像力を広げるのに役立つ」と語る。写真家の渋谷敦志氏は、自身の作品や関連資料を紹介し、その魅力を熱弁した。渋谷氏は「写真を通じて、社会の隅々までを捉え、人々の生活や感情を伝えることが、写真家の使命である」と話した。また、自身の著作や関連資料も紹介し、読者の理解を深めたいと語った。